

函館市中心市街地活性化協議会平成27年度第1回総会 記録

1. 開催日時 平成27年6月12日(金) 午後1時30分～3時15分
2. 開催場所 ロワジールホテル函館 3階「琥珀」
3. 出席者 別紙のとおり
4. 議事の結果内容

定刻、事務局より弔事の報告(去る5月17日、本協議会運営委員会副運営委員長の(株)はこだてティーエムオー取締役出村喜文氏のご逝去)があり黙祷がなされた後、総会開会を告げ、本日の出席者数を報告し、規約に基づき会員の半数以上が出席していることから総会は有効に成立する旨述べた。

続いて、西村会長より開会の挨拶、引き続き、事務局より新委員の紹介がなされた後、規約に基づき議長に西村会長を選出し議事に入る。

議案第1号 平成26年度事業報告並びに収支決算報告について

事務局より、別添資料に基づき、説明及び報告がなされた後、藤森監事より監査報告が行われ、議長が出席者に諮ったところ、異議無く承認され議決された。

議案第2号 平成27年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

事務局より、別添資料に基づき説明がなされた後、議長が出席者に諮ったところ、異議無く原案通り承認され議決された。

議案第3号 中心市街地活性化基本計画の取り組み状況について

函館市経済部中心市街地再生担当阿部参事3級より、別添資料に基づき説明がなされ、以下のとおり質疑応答がなされた後、議長が出席者に諮ったところ、中心市街地活性化基本計画の取り組み状況については、概ね順調に進んでいるとの意見で、異議無く承認され議決された。

(島山大：国立大学法人北海道教育大学教育学部函館校)

- ・ 先ず、1点目として、中心市街地活性化基本計画掲載事業の中に、先般不祥事をおこしたNPO法人日本障害者・高齢者生活支援機構のふれあいセンター整備事業等が掲載されているが、市民の関心も高いと思われるので、市や協議会として何らかの見解や対応を示すべきではないのか。
- ・ No54の観光等案内情報端末整備事業について、現在、函館駅、五稜郭タワーに情報端末が設置されているが、市民の間で端末の実用性や維持費用について議論になっている。市民の関心も高いと思われるので、市や協議会として何らかの見解や対応を示すべきではないのか。

(阿部貴樹：函館市経済部中心市街地再生担当)

- ・ N P O 法人日本障害者・高齢者生活支援機構の不祥事については、非常に残念であるが、ここ数年、ふれあいセンターを会場としてのイベント等が多数開催されているなど、コミュニティを形成する場として、重要な施設であると認識しているので、今後においても、中心市街地活性化基本計画の事業として対応していきたいと考えている。
- ・ 情報端末についてであるが、設置当初は、不都合が生じていたが、本件に関しては、解消され、現在は問題なく稼働している。乗り換え情報案内についてはかなり好評を得ている。今年度から新たにスマホでも使えるアプリケーションを開発することとなり、より一層利便性が高まるものと思われる。

(永澤大樹：北海道新幹線新函館開業対策推進機構)

- ・ N o 5 4 の観光等案内情報端末整備事業について、市では今年度スマホアプリの開発費を3百数十万で予算計上したとのことだが、委託事業者は昨年既に HAKODATE INFORMATION というスマホアプリを期間限定で公開している。今期開発する予定のアプリは、昨年公開された既存のアプリと何が違うのか説明願いたい。

(阿部貴樹：函館市経済部中心市街地再生担当)

- ・ 新たなアプリケーションについては、電車・バスともに検索場所の最寄りの停留所から目的地へどのような系統で辿り着くことができるのかも表示できるなど、さらに進化させ、利用しやすくしていきたいと思う。

(渡辺良三：(株)はこだてティーエムオー)

- ・ 市の事業として、来年開業のキラリス函館に子育て世代活動支援プラザ、はこだておもしろ館が設置、そして電線の地中化が行われることとなっているほか、今年8月には、函館都心商店街振興組合の事業として、アーケードの撤去が開始されるなど、駅前・大門地区においては、新幹線開業に合わせ、様々な動きが新たに出てきているので、皆様にはこれからも引き続きご協力いただきたい。

(小笠原勇人：新都心五稜郭協議会)

- ・ 先般の新聞報道でもあったとおり、現在建設中の函館本町地区優良建築物の中に入る市民交流プラザに G L A Y の曲が流れるからくり時計等が設置されることとなったが、いずれにしても、若者が集まる楽しい施設となっていただきたい。一方、五稜郭ガーデンの進捗状況については募集継続中なので、今後も引き続き皆様のご協力をいただきたい。

(野又淳司：学校法人野又学園)

- ・ 市民交流プラザについては、若者をターゲットに若者が様々な活動を始めるきっかけとなるような施設となっていたらいい。今の若者は引っ込み思案だが、自己肯定感が強いので、一つの活動を通し成功すると自信が高まる傾向にある。以前は、函館市近郊から駅前・大門地区までたくさんの若者が足を運び街は賑わっていたが、現在は、札幌圏に吸収されているので、再び足を運んでいただくよう周知に努めていただきたい。

その他（１） 函館駅前エリアへの「公共交通路線案内図」設置について

標記について、北海道新幹線新函館開業対策推進機構幹事・事務局長の永澤大樹氏より、別添資料に基づき説明がなされた。

その他（２） 平成２６年度中心市街地商業活性化診断・サポート事業の実施結果について

標記について、中小機構北海道本部中心市街地サポートマネージャーの山下雅司氏より報告がなされた。報告内容は別紙のとおり。

その他（３） 五稜郭ガーデンの進捗状況について

標記について、榊まちづくり五稜郭執行役員ゼネラルマネージャーの松木志津香氏より報告がなされた。報告内容は別紙のとおり。なお、その中で、五稜郭ガーデン施設前の市道の整備が予定されており、今後工事の遅れが予想されることなどから、予定していた８月８日のオープンは厳しく、１ヶ月以上遅れる見通しとなっている旨の発言がなされた。

以 上